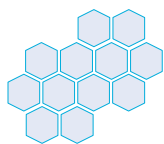


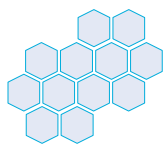
2020年2月期第2四半期 決算説明会

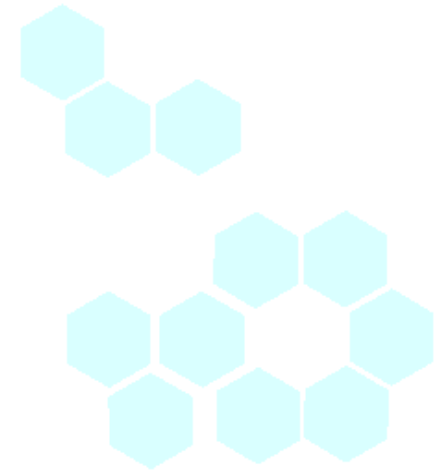
2019年10月28日

代表取締役社長 河田 淳



1.	2020年2月期第2四半期 決算概要	… P.3
2.	2020年2月期 業績見通し	… P.18
3.	中長期ビジョン	… P.21
4.	参考資料	… P.50





2020年2月期第2四半期 決算概要

2020.2期 第2四半期累計 連結業績

第2四半期累計の連結売上高、連結営業利益は**増収減益**。

連結売上高:17,197百万円(前年同期比**+0.3%**)

連結営業利益:761百万円(前年同期比**▲14.4%**)

新しく投資した塗工機の稼働により売り上げは前年同期比でプラスとなったが、6月、7月の天候不順によるコンビニ商材の不振、IT・工業材関連の低調な受注と埼玉第三工場の立ち上げ遅れが利益減少の大きな要因となった。

埼玉第三工場が9月より量産稼働開始

完成実物写真



当初予定(2019年4月時点)
2018年9月:工場完成
2019年2月:各種行政認可も完了
2019年3月:テスト稼働を開始
2019年4月:量産稼働を開始
2019年6月:フル稼働を予定



2019年9月:本格量産稼働を開始

中国経済悪化やファーウェイ問題による受注遅れにより
量産稼働が遅れ、上半期の業績には貢献出来なかった。
償却費、人件費等の経費がかさみ、上半期の利益を圧迫した

滄州工場は当初計画から大きく遅延したが、9月に生産を開始した

廊坊から滄州への生産移管



当初予定(2019年4月時点)
2019年1月:工場完成
2019年3月:テスト稼働開始
2019年6月:量産稼働開始



2019年9月:量産稼働を開始
(印刷、ラミは100%移管予定)

許認可取得の遅延により、量産稼働が1年遅れた。
上半期の業績には貢献出来ず、償却費、人件費等の経費がかさみ、
上半期の利益を圧迫した

第2四半期決算ハイライト

(連結)

(単位:百万円、下段は構成比)

	2019.2期 2Q累計 実績	2020.2期 2Q累計					
		実績	前年同期比		計画	計画比	
			差額	比率		差額	比率
売上高	17,141 (100.0%)	17,197 (100.0%)	+56	+0.3%	17,900 (100.0%)	▲702	▲3.9%
売上総利益	2,731 (15.9%)	2,648 (15.4%)	▲82	▲3.0%	2,930 (16.4%)	▲281	▲9.6%
販管費	1,841 (10.7%)	1,887 (11.0%)	+45	+2.5%	2,040 (11.4%)	▲152	▲7.5%
営業利益	889 (5.2%)	761 (4.4%)	▲128	▲14.4%	890 (5.0%)	▲128	▲14.5%
経常利益	922 (5.4%)	794 (4.6%)	▲128	▲13.9%	930 (5.2%)	▲135	▲14.5%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	602 (3.5%)	554 (3.2%)	▲47	▲7.9%	640 (3.6%)	▲85	▲13.3%
研究開発費	37 (0.2%)	32 (0.2%)	▲4	▲13.0%	50 (0.2%)	▲18	▲36%
設備投資額*	318 (1.9%)	1,001 (5.8%)	+683	+214.9%	852 (4.6%)	+149	+17.5%
減価償却費	425 (2.5%)	497 (2.9%)	+72	+16.9%	586 (3.2%)	▲89	▲15.2%

*:設備投資額には建設仮勘定は含まない

(注)換算レート 2020.2期2Q 15.67円/元

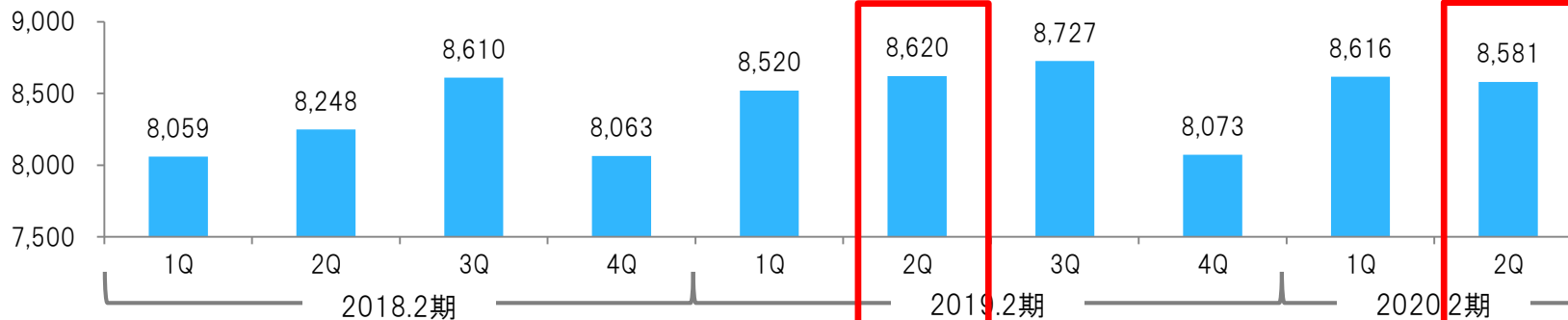
第2四半期決算ハイライト

四半期毎
売上・営業利益
推移

- ・埼玉第三工場の量産稼働の遅れで上期の業績に貢献出来ず
- ・滄州新工場の立ち上げ遅れで上期の業績に貢献出来ず
- ・6～7月の天候不順によりコンビニ夏商材が不振
- ・第2四半期の利益率が前年対比で悪化

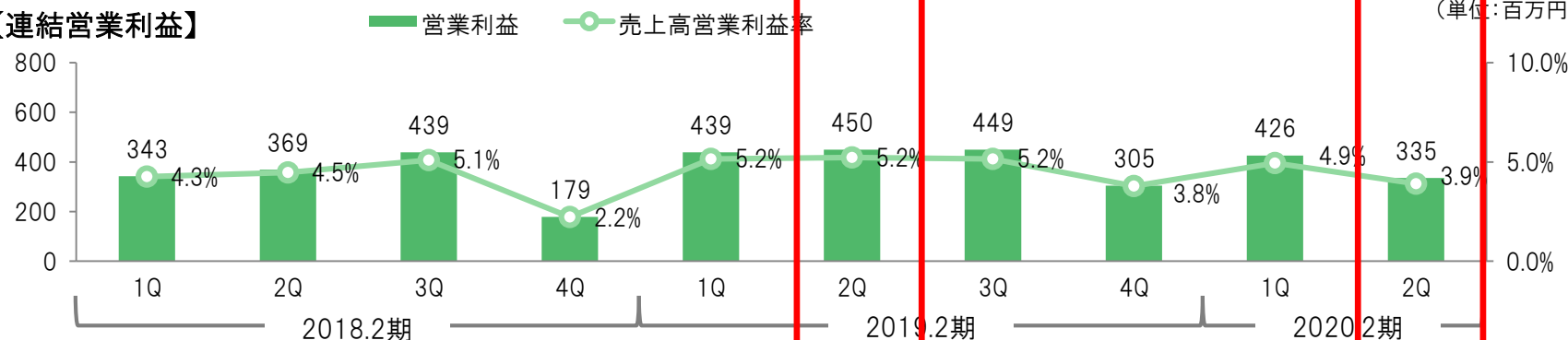
【連結売上高】

(単位:百万円)



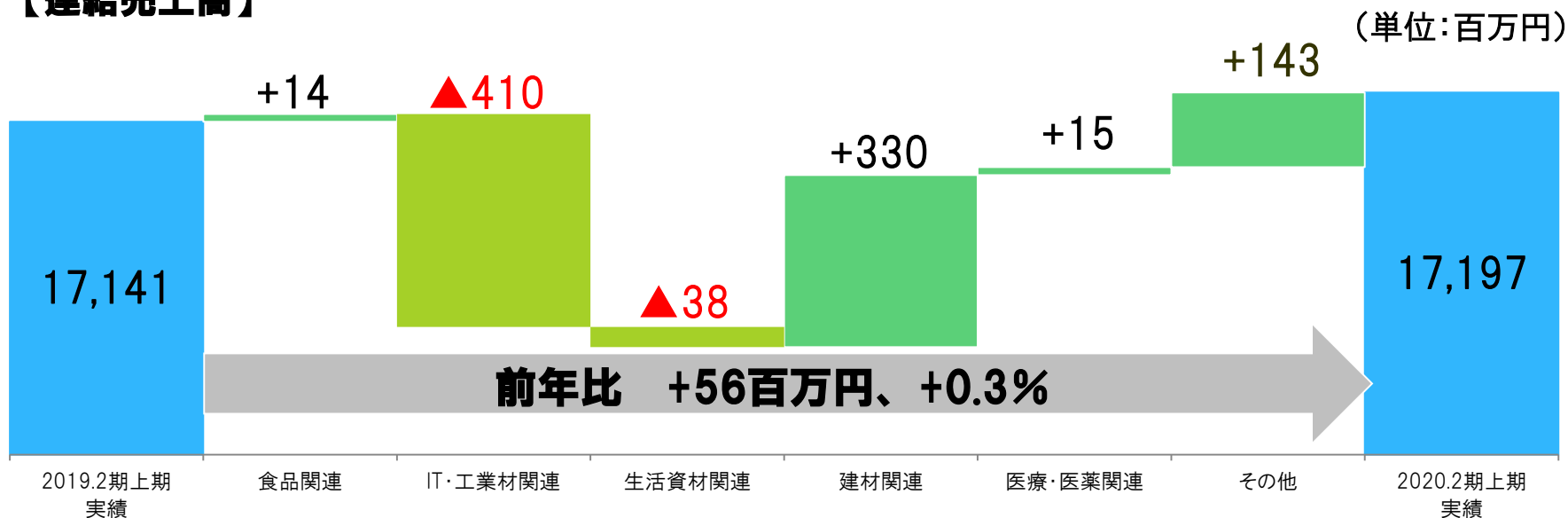
【連結営業利益】

(単位:百万円)

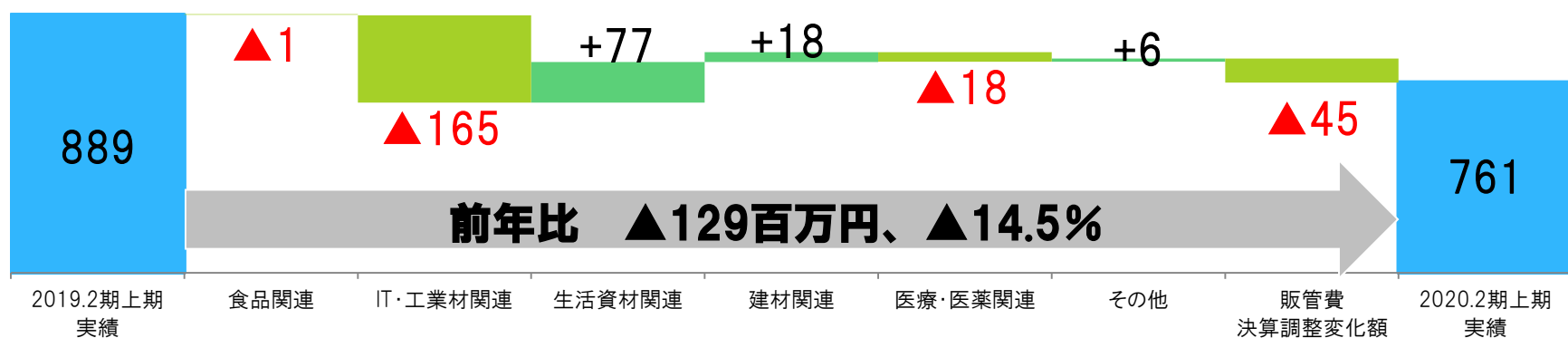


上期セグメント別売上・利益増減要因(前年比)

【連結売上高】



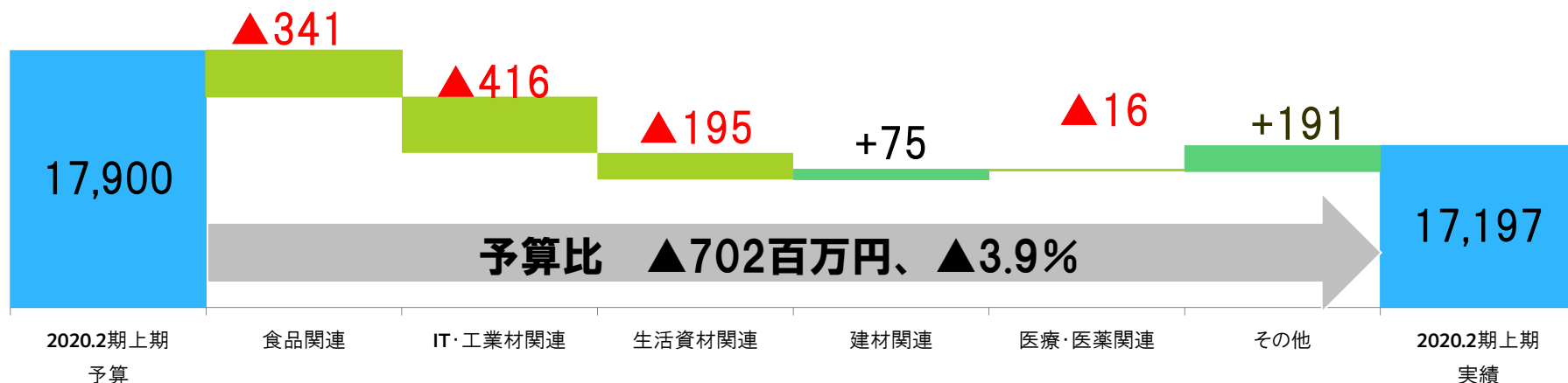
【連結営業利益】



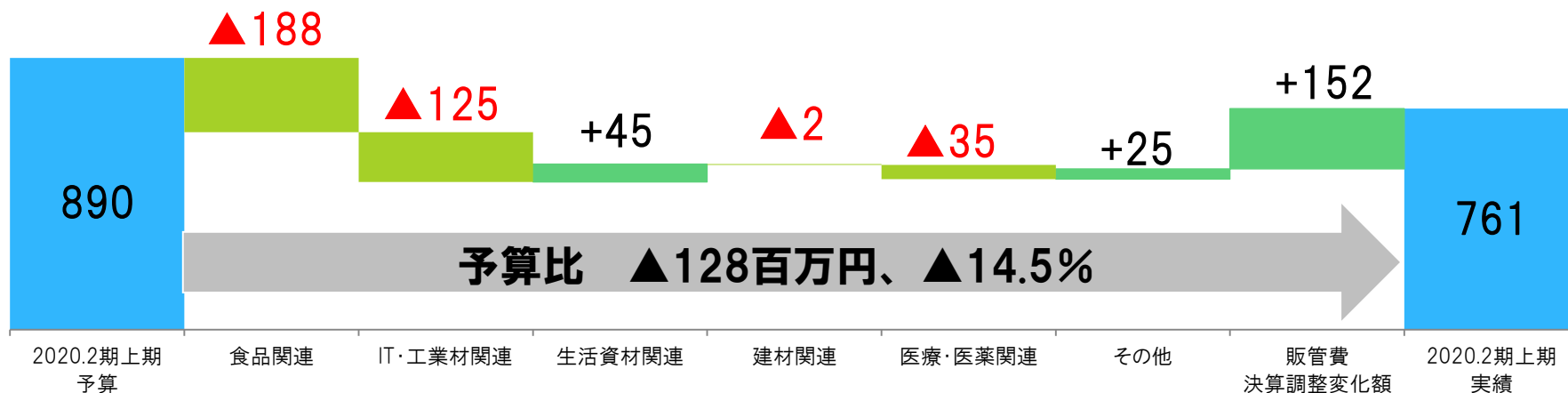
上期セグメント別売上・利益増減要因(計画比) 中本パックス株式会社

【連結売上高】

(単位:百万円)



【連結営業利益】

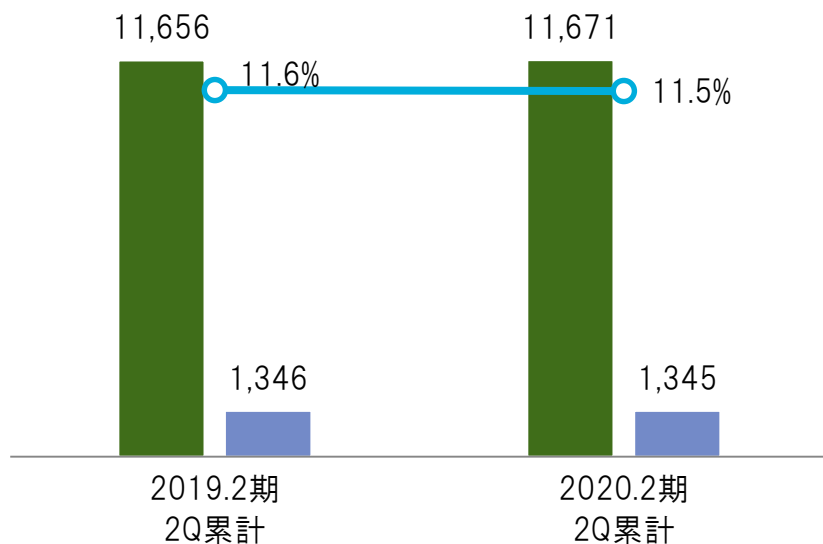


用途別状況 食品関連

食品関連

(単位:百万円)

売上高 売上総利益 売上総利益率



当社製品 採用例



パスタ容器



弁当容器 イメージ

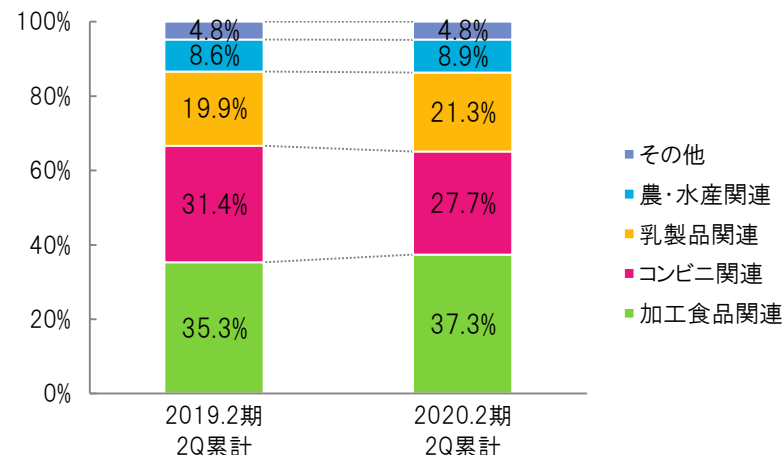


飲料蓋

■ 主要製品別販売状況

加工食品関連	・総菜や弁当容器などが好調
コンビニ関連	・GWと8月の連休前後の在庫調整や、7月の天候不順の影響により減少
乳製品関連	・チーズ、ヨーグルト関係の受注が増加
農・水産関連	・農産物フードパックスの受注が堅調

■ 主要製品別販売構成比(連結)

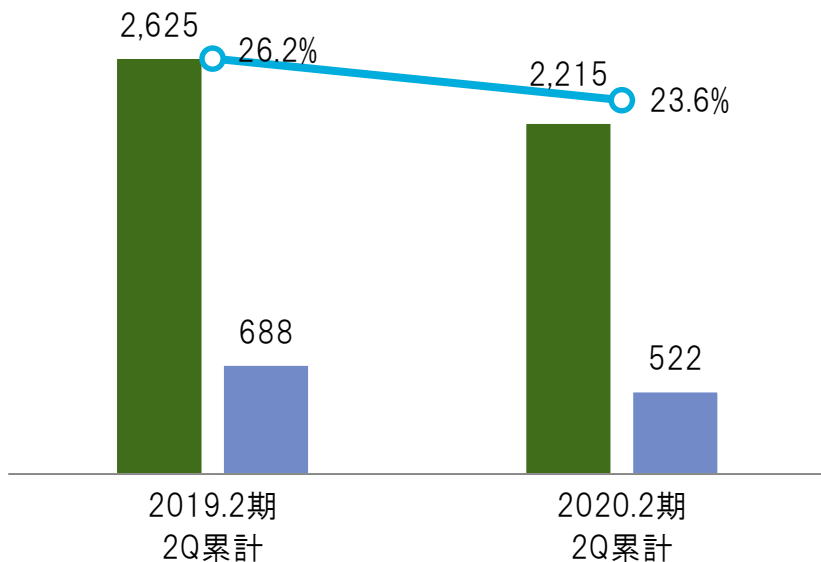


用途別状況 IT・工業材関連

IT・工業材関連

(単位:百万円)

■ 売上高 ■ 売上総利益 ● 売上総利益率



当社製品 採用例



各種工程フィルム

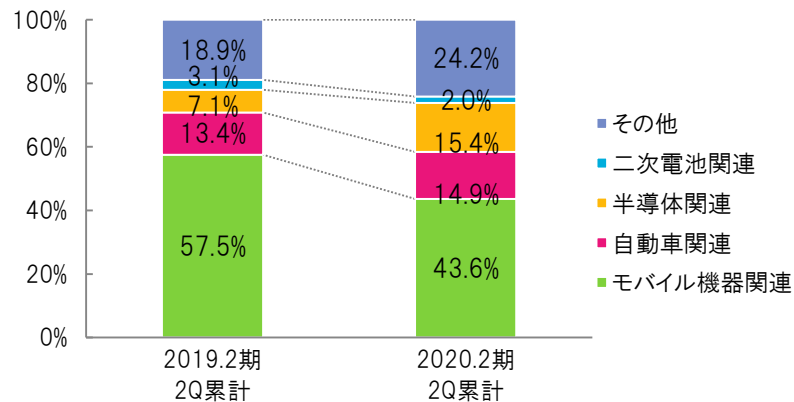


NSセパ

■ 主要製品別販売状況

モバイル機器関連	・前年同期のモバイル大型案件の終了と、スマートフォン市況の悪化により減少
自動車関連	・世界的な自動車販売の不調により微減
半導体関連	・前年同期比で増加したものの、米中貿易摩擦やファウエイ問題の影響による電子部品市況低迷により想定は下回る
二次電池関連	・少量の受注にとどまる
その他	・当社の特徴である、時間貸しのテストが増加。今後の大型案件につなげていく

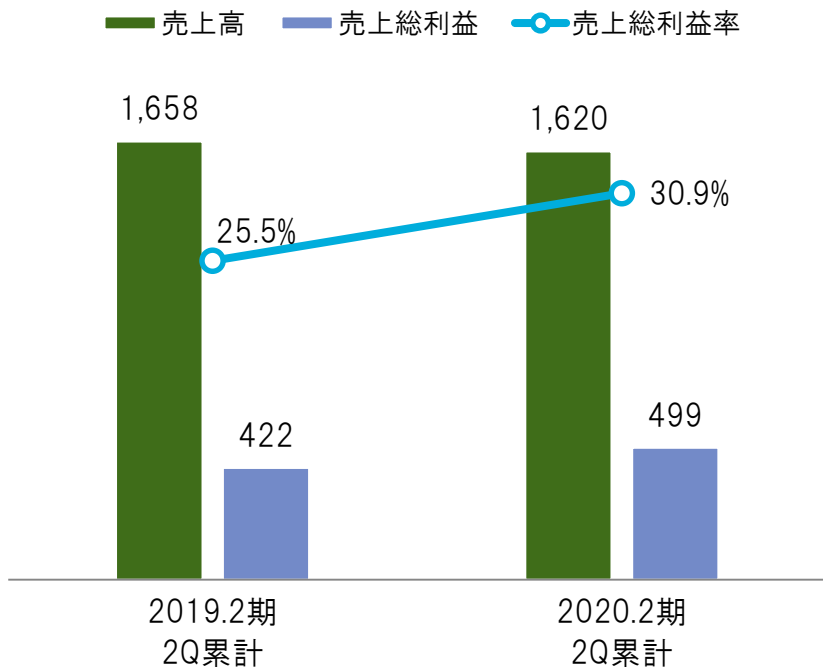
■ 主要製品別販売構成比(連結)



用途別状況 生活資材関連

生活資材関連

(単位:百万円)



当社製品 採用例



防虫圧縮袋

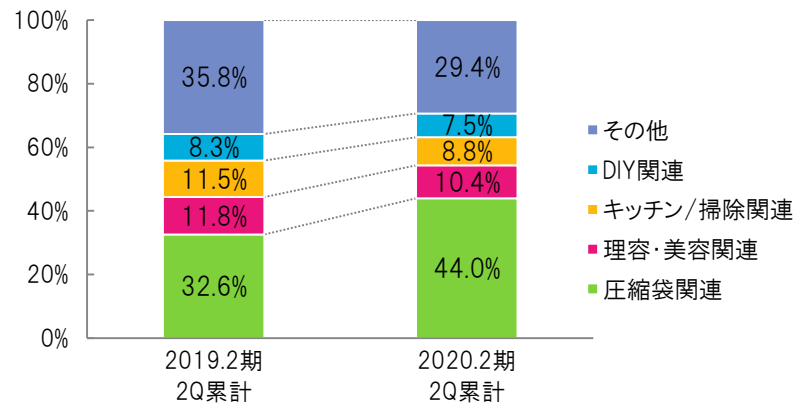


DIY商品
(モザイクタイル)

■ 主要製品別販売状況

圧縮袋関連	<ul style="list-style-type: none"> 既存取引先からの受注回復 新規取引先の獲得
理容・美容関連	<ul style="list-style-type: none"> 毛染関連(くし、手袋)は堅調に推移
キッチン/掃除関連	<ul style="list-style-type: none"> 防カビ剤の包装材が増加
DIY関連	<ul style="list-style-type: none"> 需要一巡後、新製品の投入で維持
その他	<ul style="list-style-type: none"> 雑貨用ラベル向けフィルムが微減 問屋ルートの減少

■ 主要製品別販売構成比(連結)

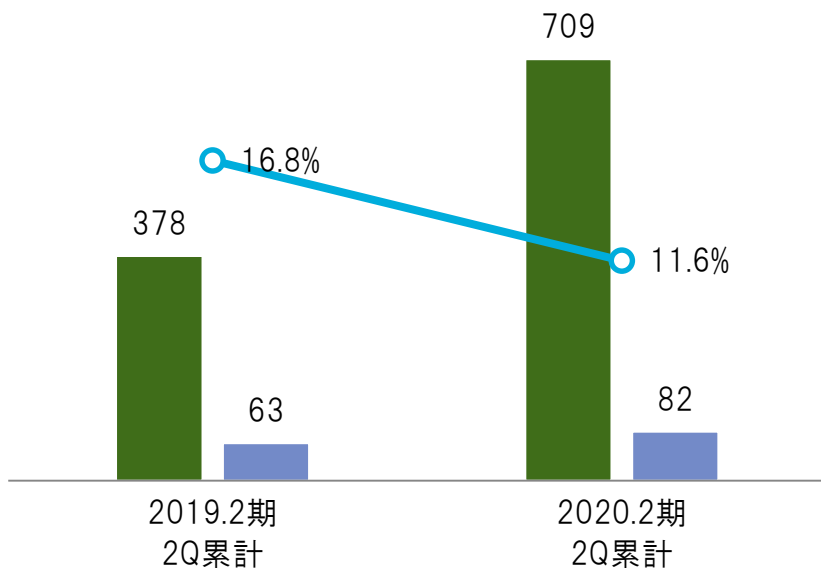


用途別状況 建材関連

建材関連

(単位:百万円)

■ 売上高 ■ 売上総利益 ● 売上総利益率



当社製品 採用例



キッチン



クローゼット

■ 主要製品別販売状況

住宅関連

・新規導入した塗工機による機能性建材の立上が順調に
進み大幅に増加

家具関連

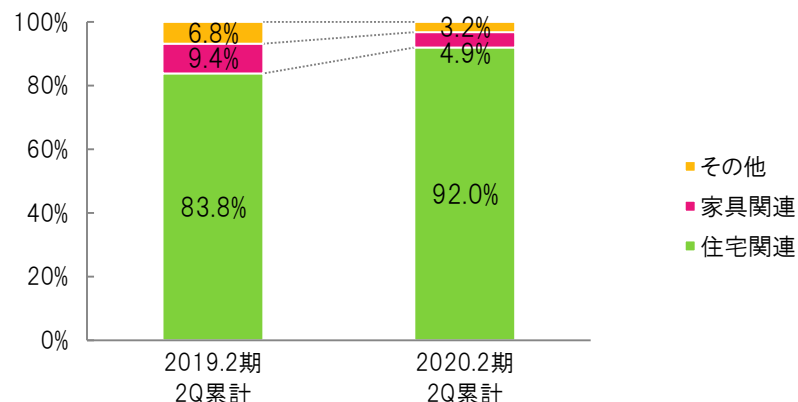
・家具メーカー向け輸出分は堅調

■ Nコート

Nコートはポリプロピレン系の合成紙であり、水に強い性質を活かし、主に自動販売機用のラベル、床材に使用されている。



■ 主要製品別販売構成比(連結)

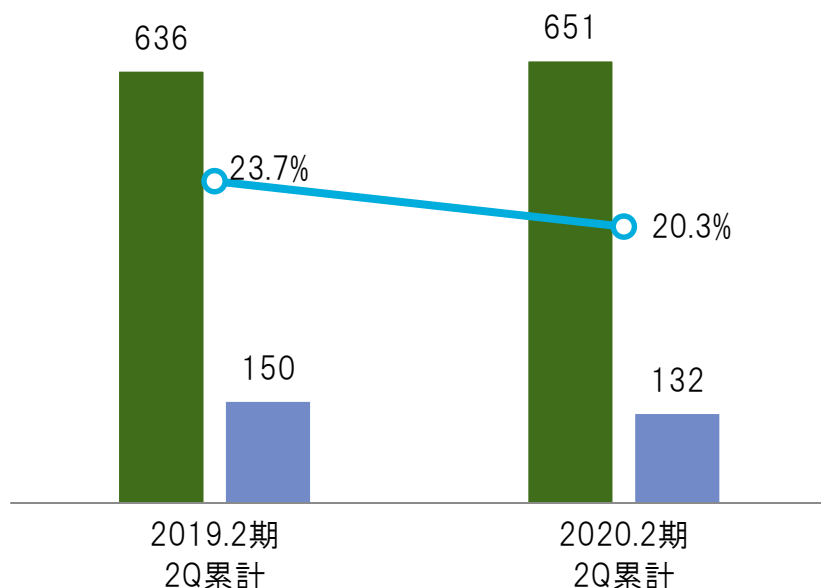


用途別状況 医療・医薬関連

医療・医薬関連

(単位:百万円)

■ 売上高 ■ 売上総利益 ● 売上総利益率



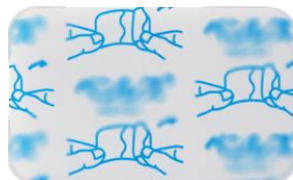
当社製品 採用例



貼付剤外装袋



絆創膏

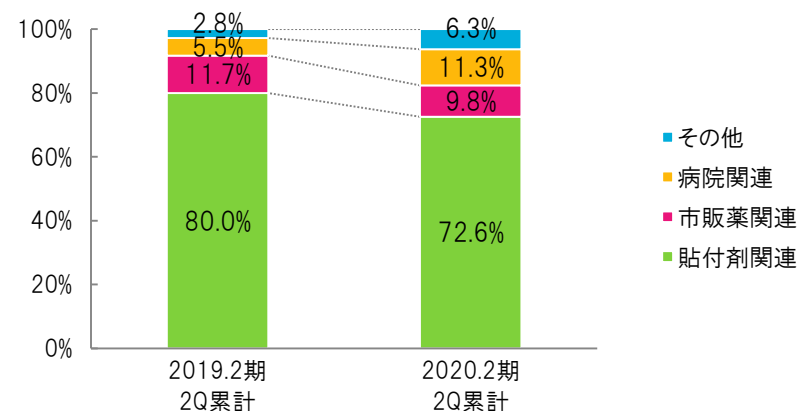


麻酔テープ

■ 主要製品別販売状況

貼付剤関連	<ul style="list-style-type: none"> ジェネリック医薬品は好調も、先発医薬品は減少。薬価改定や競争激化により販売価格下落 材料、製造プロセスの見直しで改善はかる
市販薬関連	<ul style="list-style-type: none"> 市販薬用の包装材が減少
病院関連	<ul style="list-style-type: none"> 新規案件獲得により増加

■ 主要製品別販売構成比(連結)



資産・負債の状況

(連結)

(単位:百万円、下段は構成比)

	2019.2末	2019.8末		
			前期末比差額	主な増減要因
流動資産	13,779 (51.2%)	14,478 (52.4%)	+699	現金及び預金 ▲339 受取手形及び売掛金 +646 電子記録債権 +251、たな卸資産 +80
固定資産	13,149 (48.8%)	13,171 (47.6%)	+22	有形固定資産 ▲54 投資その他の資産 +72
資産合計	26,928 (100.0%)	27,650 (100.0%)	+721	
流動負債	12,206 (45.3%)	12,439 (45.0%)	+233	電子記録債務 ▲70、未払法人税等 ▲58 支払手形及び買掛金 +173 短期借入金 +58、賞与引当金+78
固定負債	2,738 (10.2%)	3,026 (10.9%)	+288	その他 +349
負債合計	14,944 (55.5%)	15,466 (55.9%)	+521	
純資産合計	11,984 (44.5%)	12,183 (44.1%)	+199	その他有価証券評価差額金 ▲52 為替換算調整勘定 ▲53 利益剰余金 +321
負債・純資産合計	26,928 (100.0%)	27,650 (100.0%)	+721	
ネット有利子負債	3,787 (14.1%)	4,570 (16.5%)	+783	現金及び預金 ▲339、長期借入金 ▲15 リース負債 +400、短期借入金 +58

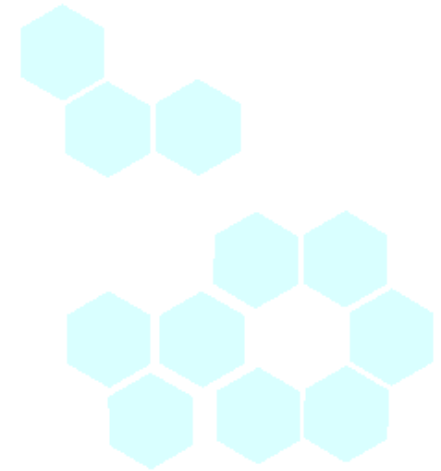
ネット有利子負債=(有利子負債-現金及び預金)

キャッシュ・フローの状況

(連結)

(単位:百万円)

	2019.2期 2Q累計 実績	実績	2020.2期 2Q累計
			概要
営業活動によるキャッシュ・フロー	724	▲6	税金等調整前四半期純利益 +788 減価償却費 +483 売上債権の増加 ▲912 たな卸資産の増加 ▲96 法人税等の支払額 ▲300
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲1,080	▲591	有形固定資産の取得による支出 ▲384 投資有価証券の取得による支出 ▲128
フリー・キャッシュフロー	▲355	▲598	
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲75	229	長期借入れによる収入 +400 セール・アンド・リースバックによる収入 +404 長期借入金の返済による支出 ▲415 配当金の支払額 ▲232
現金及び現金同等物の換算差額	▲20	▲25	
現金及び現金同等物の増減額	▲452	▲394	
現金及び現金同等物の期首残高	3,585	3,015	
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,132	2,621	



2020年2月期 業績見通し

当期の業績見通し

(連結)

(単位:百万円、下段は構成比)

	2019.2期 実績	計画	2020.2期	
			前期比	
			差額	比率
売上高	33,942 (100.0%)	36,200 (100.0%)	+2,257	+6.6%
売上総利益	5,287 (15.6%)	5,800 (16.0%)	+512	+9.7%
販管費	3,642 (10.7%)	4,020 (11.1%)	+377	+10.4%
営業利益	1,645 (4.8%)	1,780 (4.9%)	+134	+8.2%
経常利益	1,684 (5.0%)	1,850 (5.1%)	+165	+9.8%
親会社株主に帰属する当期純利益	1,156 (3.4%)	1,270 (3.5%)	+113	+9.8%

想定為替レート 16.3円/元

設備投資・減価償却費 計画

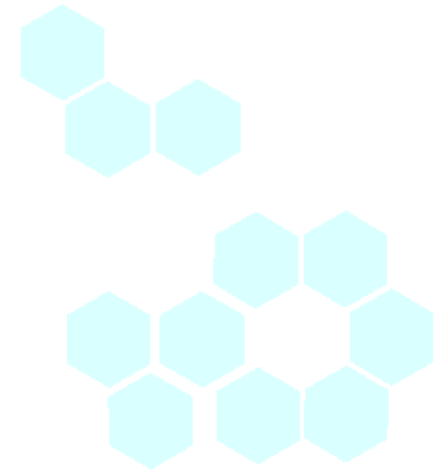
(連結)

(単位:百万円、下段は構成比)

	2019.2期 実績	計画	2020.2期	
			前期比	
			差額	比率
設備投資額	1,560 (4.6%)	1,179 (3.3%)	▲381	▲24.4%
減価償却費	872 (2.5%)	1,160 (3.2%)	+288	+33.1%
研究開発費	67 (0.2%)	101 (0.3%)	+33	+49.7%

【2020.2期の主な設備投資】

件名	内容	投資金額(億円)
工場・設備改修	ドライラミネート機(筑波)、工場改修(筑波・蘇州)	約3.0億円
検査機器・制御関係	検査機器(埼玉・名張・開発技術)	約1.1億円
空調関連	空調設備・フィルター他(埼玉・柏原・竜ヶ崎・製版)	約1.1億円
IT化・マテハン機器	在庫管理・生産管理・搬送装置(埼玉・名張)	約0.6億円
その他	新設生産機器その他等	約6億円



当社の中長期ビジョンについて

1

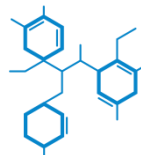
会社規模の 拡大と安定 経営



- コンビニ関連事業強化
- 機能材事業強化
(埼玉第三工場の早期立ち上げ)
- 国内子会社経営安定化
- 国際室を活用した海外子会社の
経営安定化及び財務体質強化
- 在庫の適正化、ロスの削減

3

環境経営 の推進



- Nブランド(PET)製品の拡販
(単一素材、より薄く、軽く、強く)
- 賞味期限を延ばす効果が期待で
きる食品包装の研究
- リサイクル事業の強化
- 研究開発投資金額の増加
- 研究開発人員増強と開発
スピードアップ

2

グローバル 展開の更なる 推進



- 滄州新工場の早期立ち上げ
- 中国以外の地域への新工場建設
(チャイナプラスワン&関税対策)
- 現地ローカル人材の積極登用
- 国際室による全面バックアップ

4

経営基盤の 強化

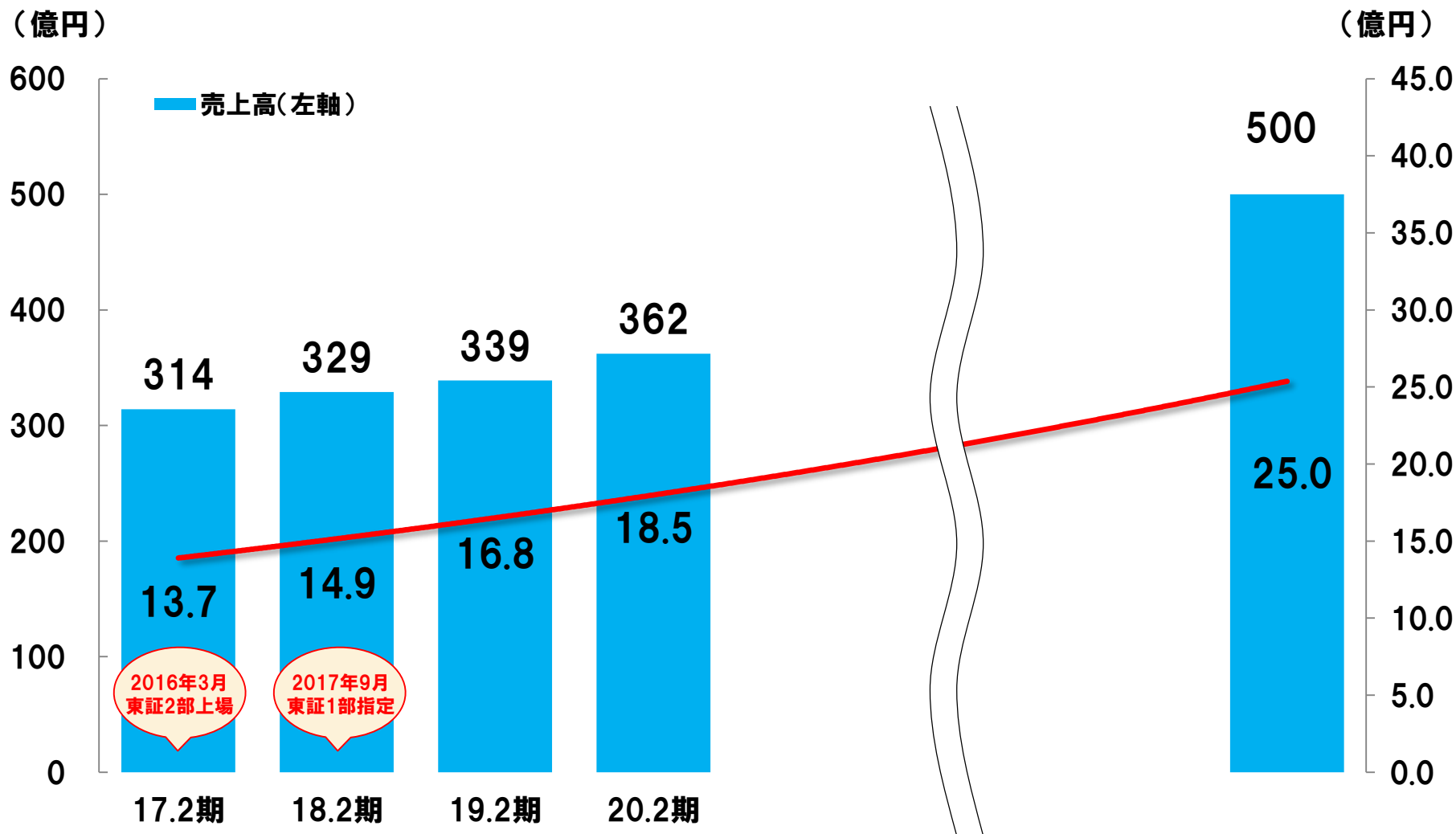


- 新規事業創出、M&A検討
- 経営意思決定の速度を上げ、生
産効率を改善させる為、基幹シス
テムの刷新を計画(2021年末)
- IoT技術を生産に活用し、IT投資を
進めていく
- 国内人材の育成・確保
- 海外対応人材の育成・確保

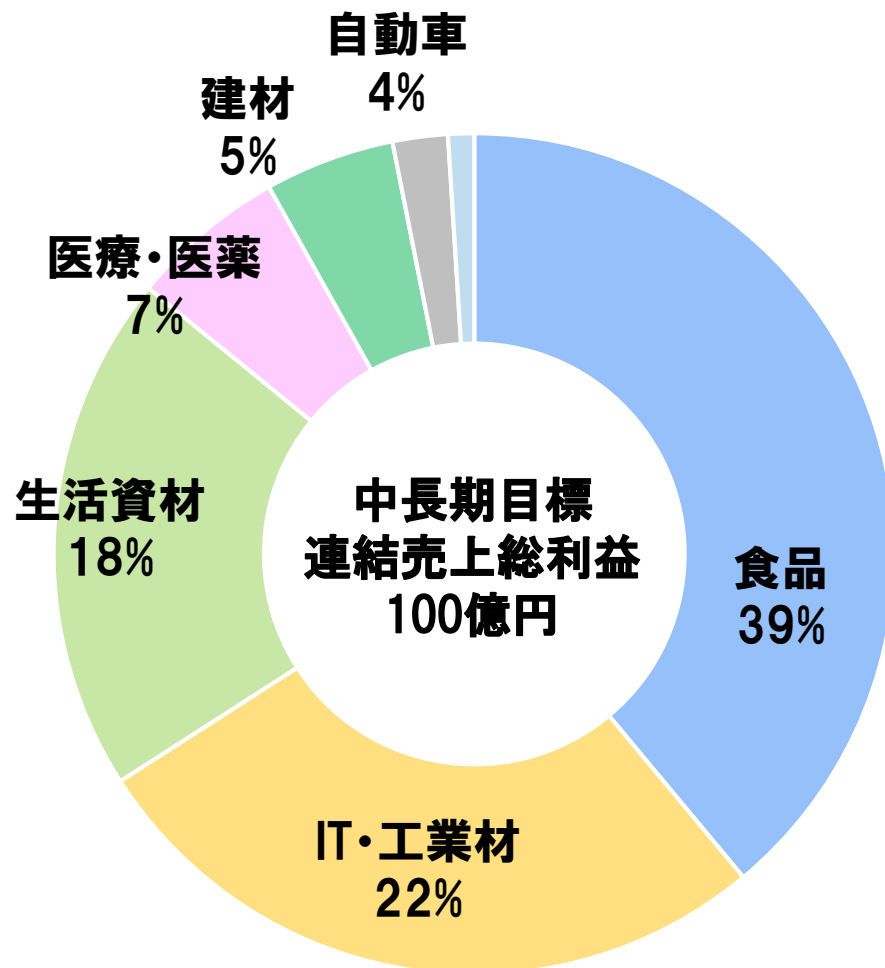
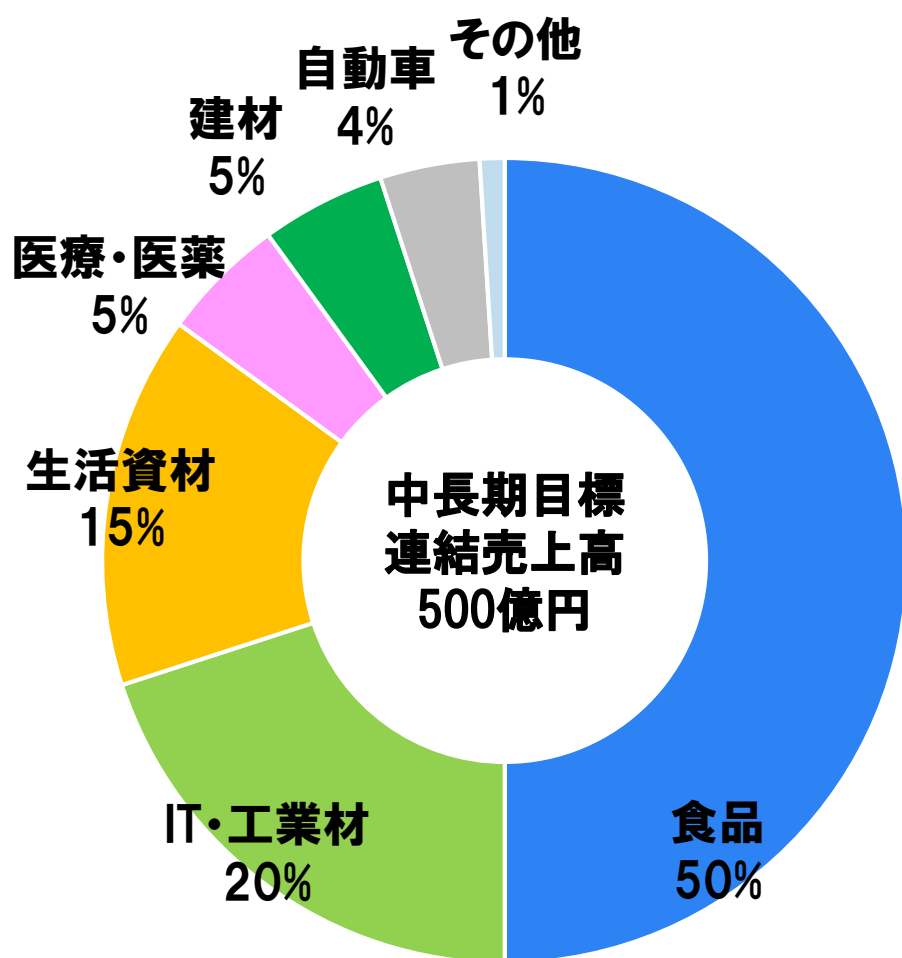
収益力向上による会社規模の拡大と安定経営

収益力向上による規模の拡大

中長期目標：売上高500億円 経常利益25億円を目指す



食品も伸ばしながら、他の分野を伸ばして収益バランスを整える



環境経営の推進とNブランドの拡販

■ 各製品の特徴を生かした用途拡大に注力していく

NAK-A-PET

食品関連

特徴

- ① 高剛性なので薄肉化が可能(省資源、コストダウン可能)
- ② 通常のA-PETより耐熱性が高い(70~100℃)
- ③ リサイクル可能な素材、環境及び食品衛生等に配慮した設計

用途

主に菓子、農産物などのトレイ

戦略

薄肉・高剛性の性質を訴求し、OPPSシートからの置き換えを強力に推進



NC-PET

食品関連

特徴

- ① 耐熱性に優れている(220℃(但し成型条件による))
- ② 耐寒性、保香性、剛性も高い

用途

主にグラタン等の焼成メニューや機内食などの容器

戦略

飛行機の機内食向けの採用に尽力



NS-PET

食品関連

医療・医薬関連

特徴

- ① PETフィルムだがヒートシールが可能
- ② 保香性が有り、コーヒー等強い香りをバリアすることが可能
- ③ 耐熱性が有り、電子レンジ対応が可能

用途

主に揚げ物・惣菜のテイクアウト用袋、防虫剤包材

戦略

耐薬品性が重視される防虫剤包材用途へのアプローチ拡大

従来品



NS-PET使用の袋



■ 各製品の特徴を生かした用途拡大に注力していく

NSセバ	IT・工業材関連	医療・医薬関連	
	特徴	<ul style="list-style-type: none"> ① 徹底したクリーン環境を実現した製造ラインにて一貫製造 ② 多様な用途に対応する製品ラインナップ ③ 他社にない剥離力の設計やフィルム選定などカスタマイズ可能 	
	用途	主に電子部材製造工程用フィルム、医薬貼付剤	
	戦略	ラインアップの拡充、小ロット・短納期への対応	




工業材用途




貼付剤

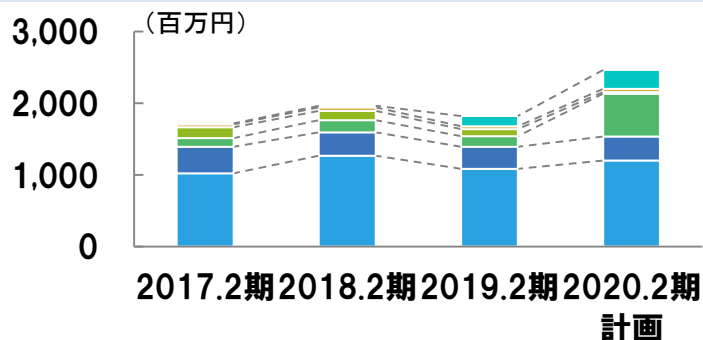
Nコート(合成紙)	食品関連	建材関連	生活資材関連	
	特徴	<ul style="list-style-type: none"> ① 耐水性(水に強い)がある ② 輝くような白さと光沢感 ③ 高い平滑性と強度 		
	用途	主にボトルラベル、壁紙、タックシール		
	戦略	合成紙の特性を活かし、幅広い分野へ展開		

ラベル



建材関連





中長期目標
Nブランド製品
売上高50億円/年

食品トレーを薄く、強く、軽く！！

中本パックスオリジナルの縦一軸延伸シート

- A-PET のメリットを維持！
- 耐油・耐熱性に優れている！
- 高剛性により、薄肉化が可能！
- A-PET同様リサイクル可能！
- 折り曲げ適性に優れる
(ゴミの減容&割れません)



N社様
チルド麺用トレー

材質：A-P E T

年間使用量150 t 想定

0.15mm→0.12mm厚NAK-A-P E Tで減厚

プラスチック使用量約31 t 減/年



アイテム①

採用提案中



年間使用想定1200万セット

おつまみ用トレー

現行材質：PP 0.2mm
重量：3.63g/枚
(サンプル測定値)

提案材質：NAK-A-PET
(VRV) 0.1mm
重量：2.66g/枚

☆切替メリット
→0.97g/枚 削減
→CO2排出削減

実プラ使用量約 **12 t 減**

アイテム②

採用提案中



年間使用想定3000万セット

お味噌汁カップ 蓋

現行材質：OPS 0.29mm
重量：2.15g/枚
(サンプル測定値)

提案材質：NAK-A-PET
(VRV) 0.2mm
重量：1.9g/枚

☆切替メリット
→0.25g/枚 削減
→CO₂排出削減

実プラ使用量約 **7 t 減**





調理前

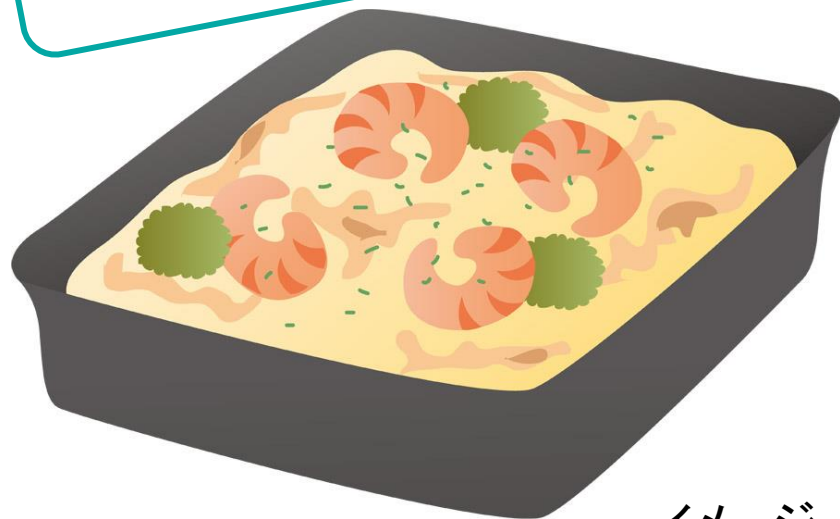


**オーブン調理後
190℃, 45分**

長時間のオーブン調理でも変形・割れなし

アイテム③

採用提案中



イメージ

グラタン、ラザニア

現行材質：PP

提案材質：NC-PET (黒)

調理（焼成）～流通～レンジアップまで対応可能

※茶色、黒色など着色シートの製造が可能

NC-PETなら

オーブン対応の高耐熱容器が可能です。

アイテム④ 冷凍食品用トレー（中華総菜など）

採用提案中



イメージ

現行材質：PPF

提案材質：NC-PET（黒）

調理～冷凍～流通～レンジアップまで対応可能

※耐寒性を向上させた
オリジナルC-PET

NC-PETは

冷凍～オーブンまで対応可能！



① 焼成

流通



② 冷凍

③ 解凍
電子レンジ対応

流通

生産効率・流通オペレーションの改善として
(PPF比較)

※写真はイメージです



**容量は60cc～500cc
規格品をご用意しております。
※特注品も承ります。**



**薄紙～厚紙へのP E T樹脂の押出
ラミネートが自社設備で製造可能**



**※耐熱カップ原紙も印刷～
P E T押出しまで対応可能**



Nブランド製造の為 押出装置を2020年に投資予定

NAK-A-PET

食品関連

特徴

- ① 高剛性なので薄肉化が可能(省資源、コストダウン可能)
- ② 通常のA-PETより耐熱性が高い(70~100℃)
- ③ リサイクル可能な素材、環境及び食品衛生等に配慮した設計

用途

主に菓子、農産物などのトレイ

戦略

薄肉・高剛性の性質を訴求し、OPSシートからの置き換えを強力に推進



NC-PET

食品関連

特徴

- ① 耐熱性に優れている(220℃(但し成型条件による))
- ② 耐寒性、保香性、剛性も高い

用途

主にグラタン等の焼成メニューや機内食などの容器

戦略

飛行機の機内食向けの採用に尽力



海外事業の拡大

海外事業の拡大(チャイナプラスワン)

第一弾

【滄州中本華翔新型材料有限公司】
2018年4月:新会社の設立と工場建設開始
2019年1月:工場建設完了
2019年3月:機械の試運転開始
2019年9月:本格稼働開始済

シート印刷事業をコアに早期の黒字化を目指す



廊坊から滄州への生産移管

第二弾

【米国ナッシュビル営業事務所】
2018年7月:米国での営業開始(営業事務所と倉庫1か所)
2019年2月:順調に受注を重ね、倉庫が3か所に増加

自動車内装材、食品包材、機能材分野で新規獲得を目指す



米ナッシュビル営業拠点

第三弾

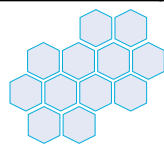
【ベトナム子会社設立検討を開始】
土地取得と会社設立に向けて準備を重ねている。

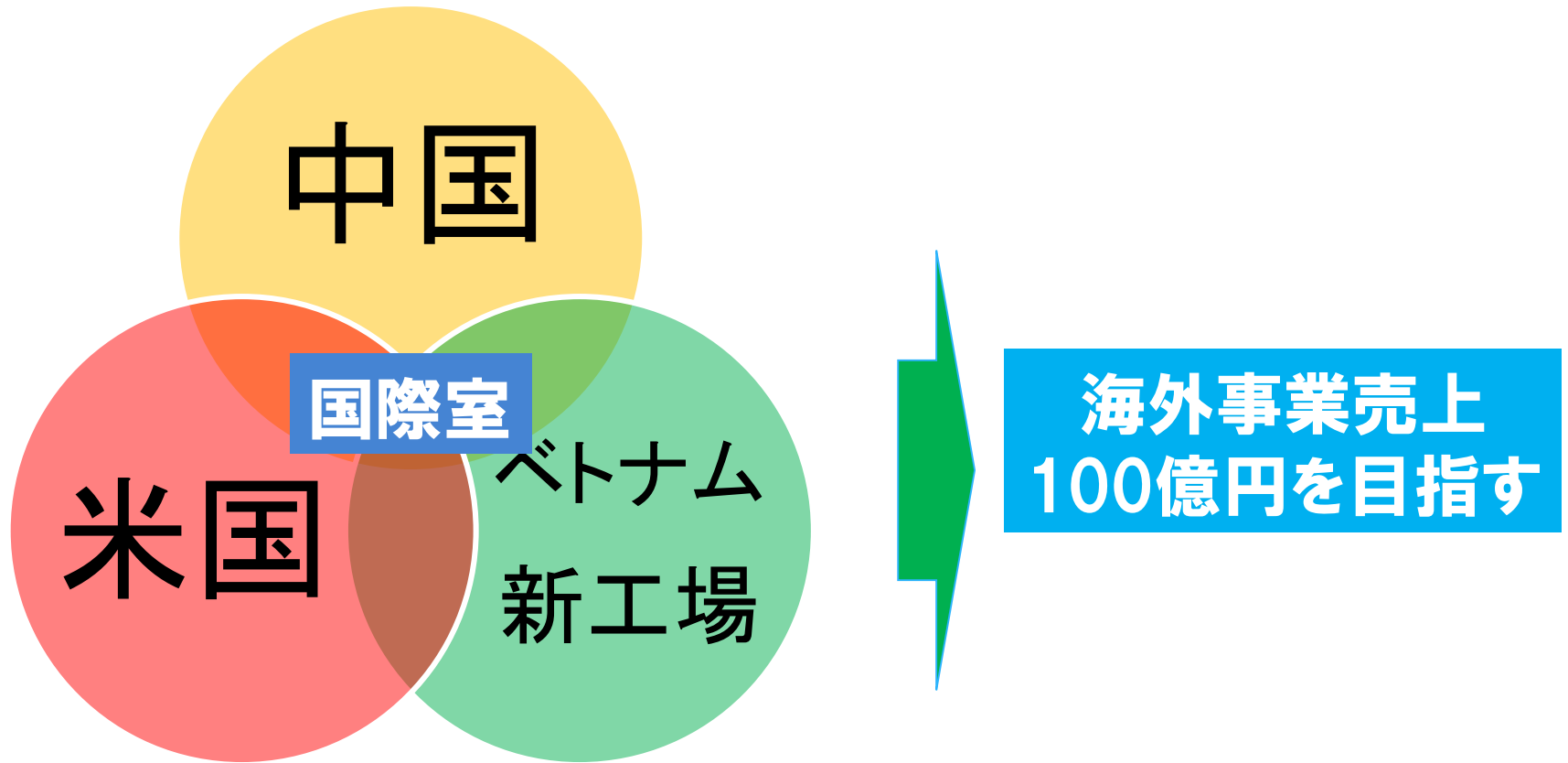


海外事業の拡大



	ベトナム			タイ	フィリピン	インドネシア	ミャンマー	マレーシア
	ダナン	ハノイ	HCM	バンコク	マニラ	ジャカルタ	ヤンゴン	KL
人口	9364万			6910万	1億492万	2億6200万	5265万	3202万
	120万	778万	864万					
ワーカー賃金	\$ 200	\$ 217	\$ 242	\$ 413	\$ 234	\$ 308	\$ 162	\$ 413
識字率	93.4%			93.5%	95.4%	92.8%	92.7%	93.1%
電気代	\$ 0.07	\$ 0.07	\$ 0.07	\$ 0.16	\$ 0.21	\$ 0.07	\$ 0.05	\$ 0.09
水道代	\$ 0.49	\$ 0.53	\$ 0.42	\$ 0.3	\$ 1.58	\$ 0.89	\$ 0.57	\$ 0.5
法人税	20%			20%	30%	25%	25%	24%
一人当り名目GDP	\$ 2398			\$ 6591	\$ 2976	\$ 3876	\$ 1264	\$ 9833
	\$ 3000	\$ 3968	\$ 5614					





- 世界の2大大国米国(営業拠点)、中国(工場4拠点、商社1拠点)での商売を増やしていく。
- 中国のリスクヘッジとしてベトナムに進出し、海外事業拡大を目指す

経営基盤の強化

- M&Aの積極活用(新事業、人、物、技術、時間を買い、事業拡大)
- 次期システム導入による省力化、コストダウン、効率化の推進

- M&Aの積極活用
- 基幹システムの刷新を2020年9月に計画
(昨年発足したプロジェクトは順調に進捗中)

☆M&Aを検討

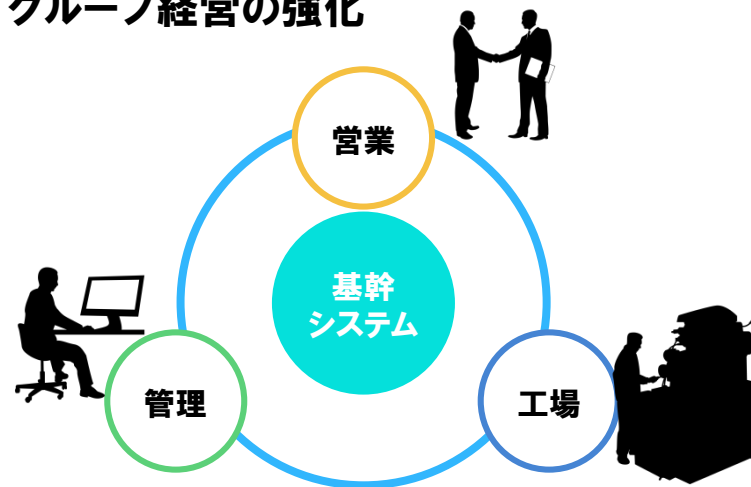
○対象会社

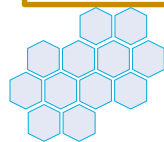
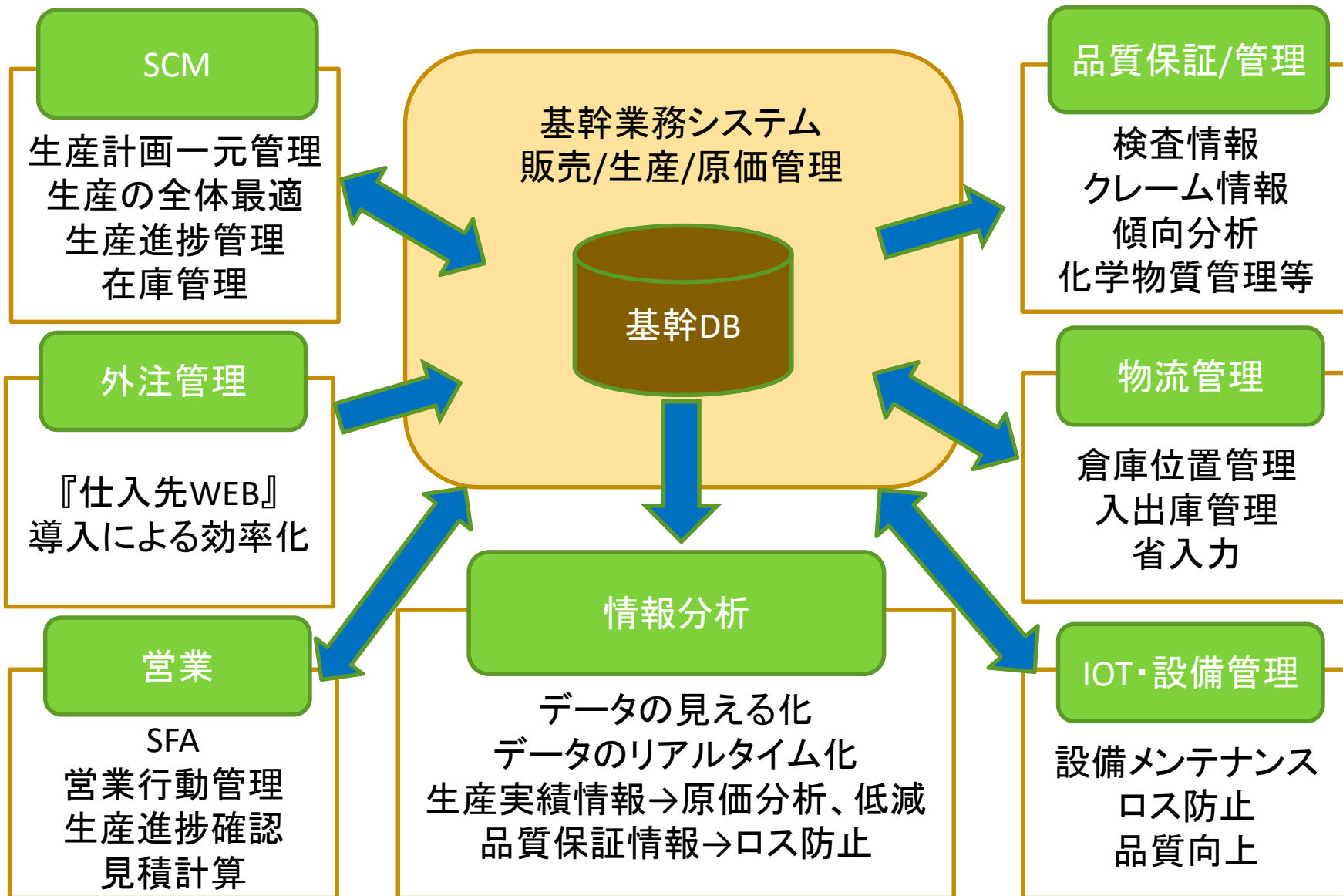
- ・日本国内
- ・既存関連事業
- ・既存補完、効率アップ事業
- ・既存にとらわれない新事業

**M&Aにより、人材、物、時間、技術を買ひ、
短期間での高成長を目指す**

☆基幹システム刷新の狙い (2021年末目標)

- (現在の基幹システム刷新の方向性【検討中】)
- ・ 経営指標早期把握による経営判断のスピードUP
 - ・ SCMによる効率的な生産と適正在庫
 - ・ データ活用による、営業活動効率化、品質改善
 - ・ 定例業務の見直し、業務の効率化、省力化
 - ・ グループ経営の強化





単なる既存システムの入替えではない



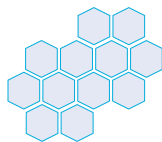
次期システムを使って全部門が業務改革を行う

☆全部門

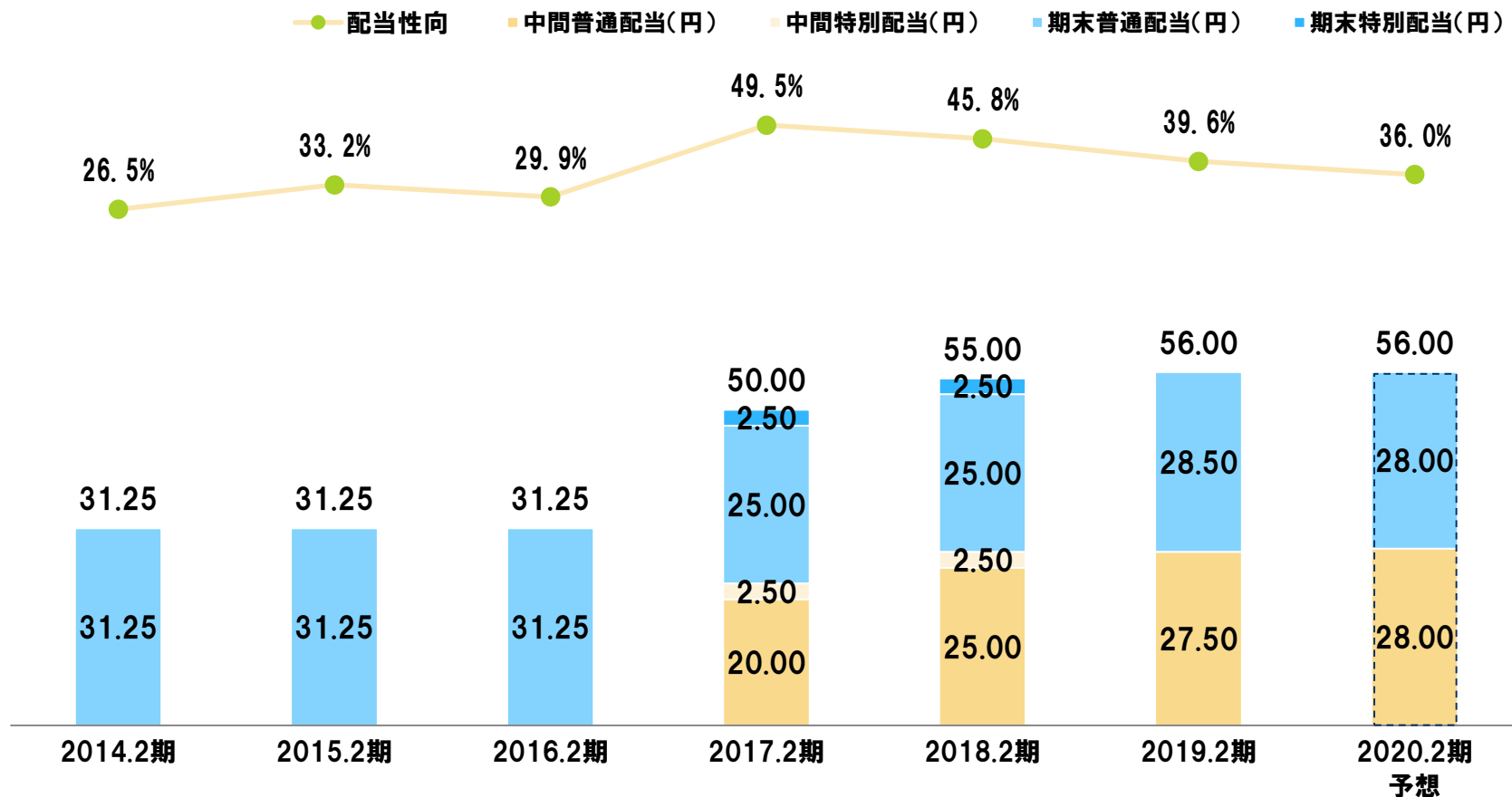
品質保証、品質管理、製版、インキ課、工場の生産部隊、業務部隊、営業、営業業務、国内子会社、SCM=改善推進室

☆業務改革

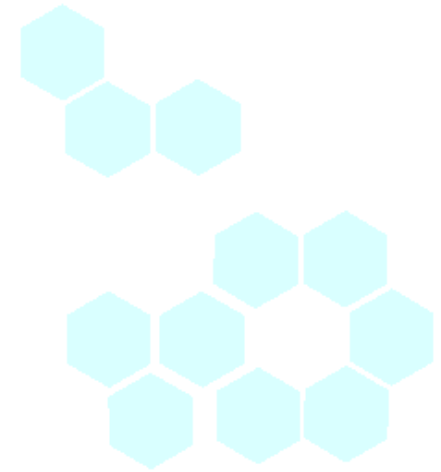
在庫削減、効率化(省力化、省入力、省作業、時短)、生産リードタイムの削減、ペーパーレス、ロス、不良削減、生産スピードアップ



- 必要な内部留保を確保しつつ、安定配当を実施していく
- 年間配当56円(中間28.0円、期末28.0円)を予定



(注) 2015年6月に1対200、2018年3月に1対2の株式分割を実施。1株当たり配当金は遡及修正値



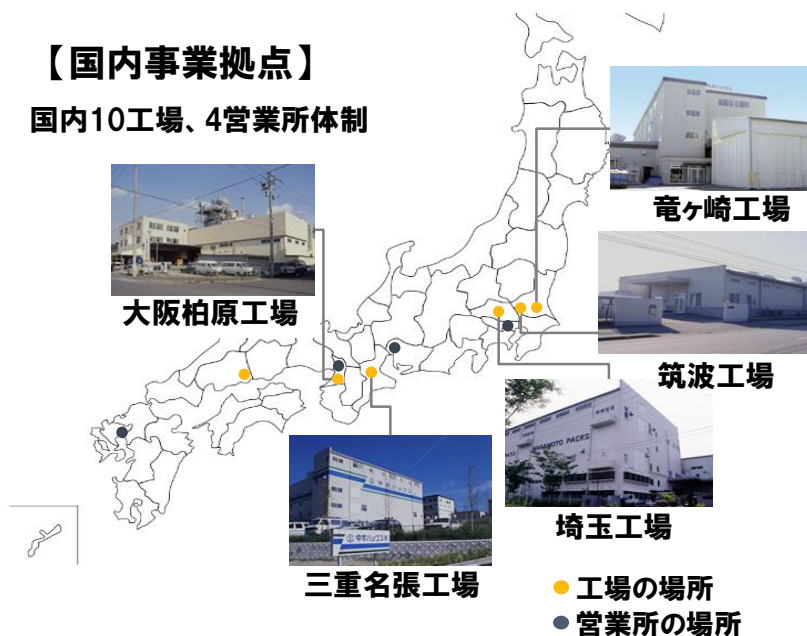
参考資料

商号	中本パックス株式会社
市場・コード	東証1部・7811
所在地	大阪市天王寺区空堀町2番8号
代表者	中本 高志(代表取締役会長) 河田 淳 (代表取締役社長)

設立	1950年〈創業1941年〉
資本金	1,057百万円(2019年8月末)
従業員数	882名(連結)(2019年8月末)
グループ会社	連結子会社13社(国内7、国外6) 持分法適用関連会社1社

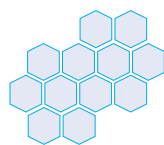
【国内事業拠点】

国内10工場、4営業所体制



【海外事業拠点】

海外4工場、2営業所体制



グラビア印刷

極薄フィルム～厚物シート
ダイレクト印刷が可能

コーティング加工

ハイクリーン環境で
半導体～医薬品部材まで

ラミネート加工

食品～自動車まで
様々な材料を貼合わせ

最終製品

【食品関連】



弁当や惣菜等の容器及びトレイ



乳製品・菓子・豆腐・ハム・
ソーセージ等の食品包装

【IT・工業材関連】



PC及びスマートフォン



自動車の内装部材

【医療・医薬関連】



医薬品の外装袋や個包装
湿布等のセバレートフィルム

【建材関連】



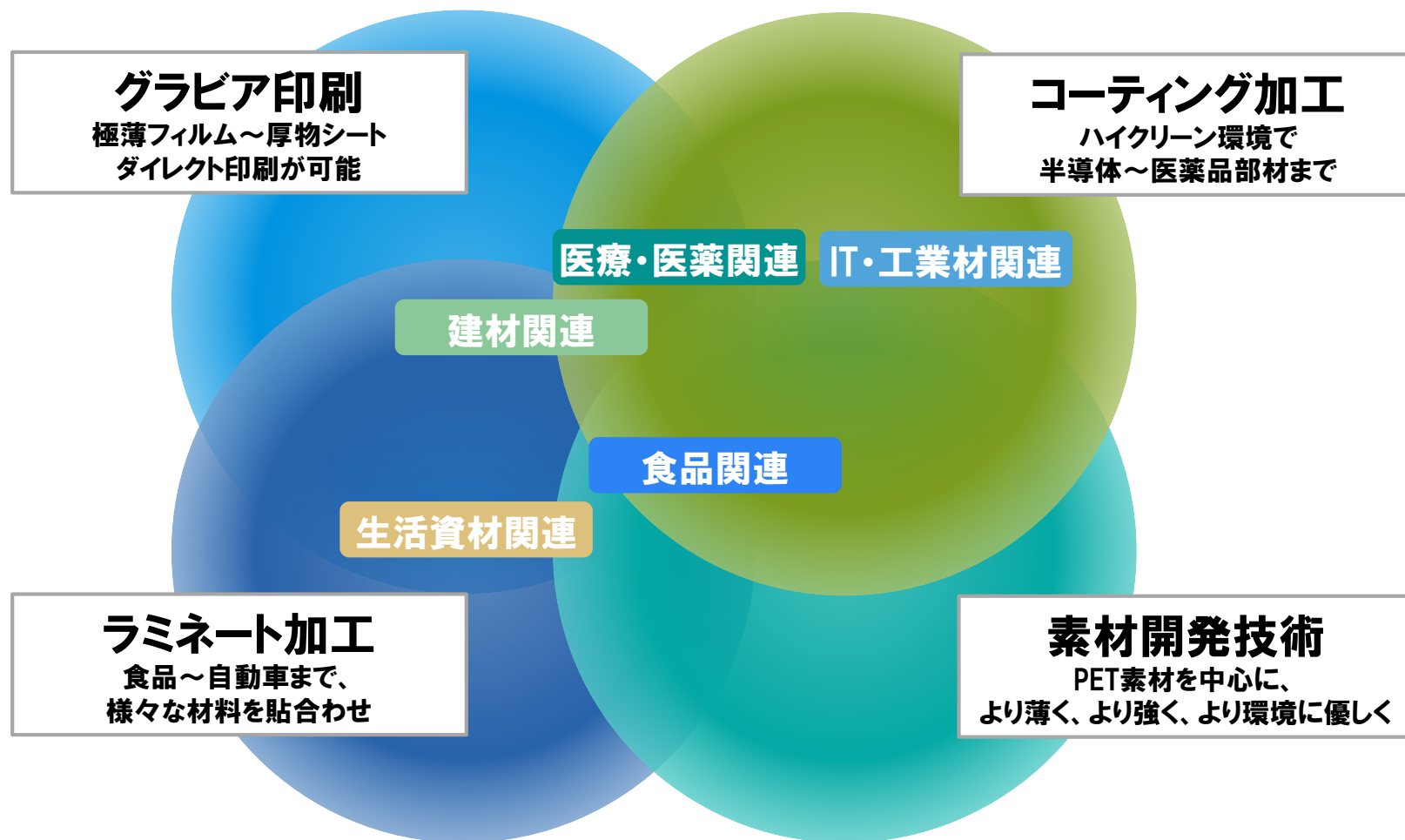
家具・ふすま紙・壁紙

【生活資材関連】

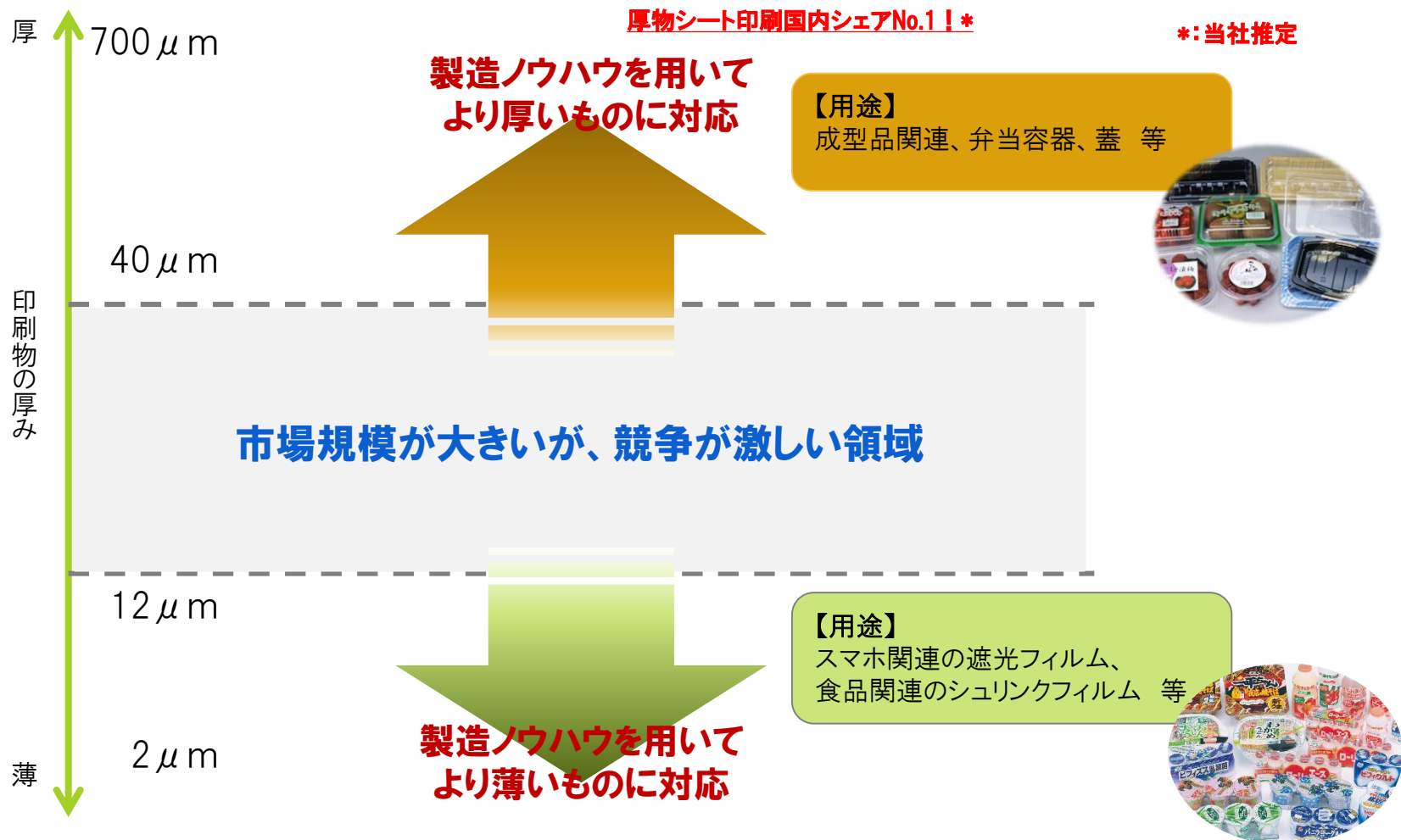


布団の圧縮袋等日用品

■ 4つのコア技術が多様な用途への展開を可能としている



■ 技術を磨き、競争が少ない厚み領域での展開を強化



■ 幅広い顧客ニーズに迅速かつ柔軟に対応可能な体制を構築



クリーン度クラス1,000以下

▲クリーンルーム(埼玉工場)

- ✓ 単なる受託加工ではなく、最適なコーティング加工もご提案

1
高位なクリーン環境で一貫生産

- ✓ クリーン環境下でコーティング加工だけではなく、スリット加工、ラミネート加工まで対応
- ✓ 新工場のクリーン度はクラス1,000（実測値1,000未満）

2
**機械製造・改造
エンジニアリング力**

- ✓ コータ機をはじめ、印刷機等も自社で製造・スピード改造
- ✓ お客様の要求を満たす仕様を実現

4
**お客様のご要望に
柔軟に対応**

- ✓ コータ機の時間貸し方式（1時間～、フレキシブルに利用可）
- ✓ 幅広い加工実績（医薬品～電子部材）
- ✓ 少量試作から大量生産まで対応

3
**最新鋭の設備
加工キャパシティ**

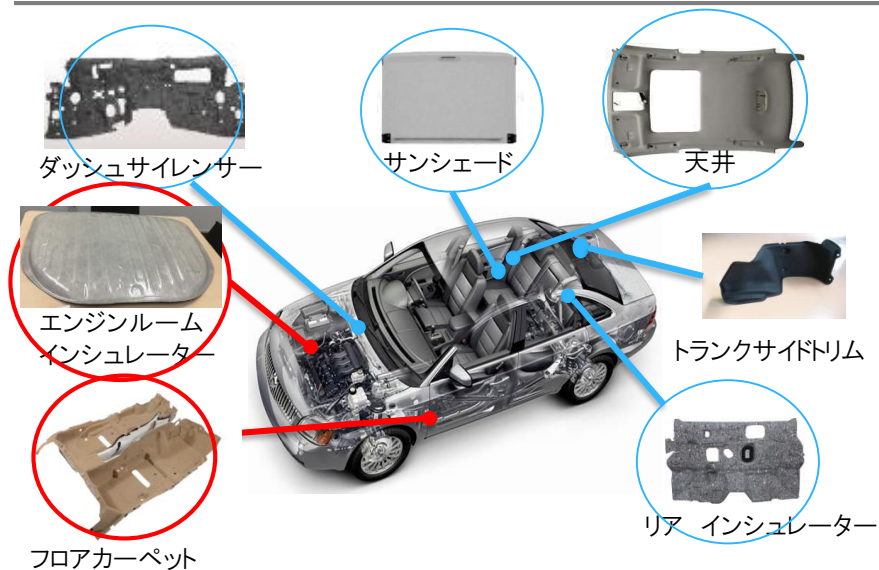
- ✓ 多様な塗工方式・広幅に対応
- ✓ コロナ処理、UV加工等の多様な表面処理が可能
- ✓ 埼玉、名張、筑波の3拠点9台
- ✓ 24時間×360日稼働
- ✓ 実績豊富な自社ブランドNSセパを保有



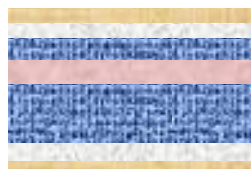
▲NSセパ

■ ドライラミネート、サーマルラミネート、押出ラミネートの各種ラミネート技術で様々な用途やニーズに対応

自動車内装材への展開(サーマルラミネート)

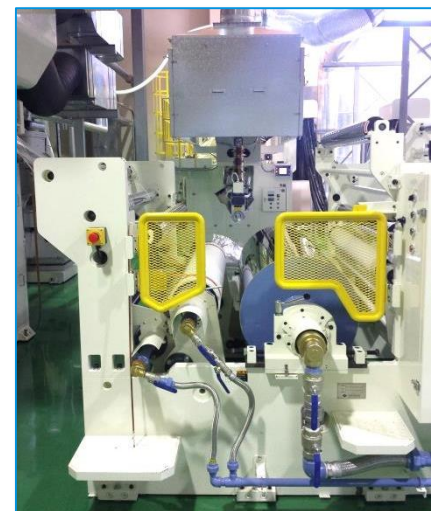


天井内装材の構成



不織布
 特殊接着性多層フィルム } ←当事業領域
 ガラス繊維
 発泡ウレタン
 ガラス繊維
 接着フィルム
 表皮素材

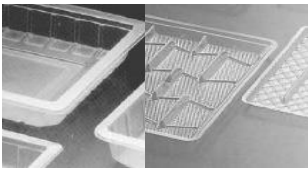





NS-PETへの展開(押出ラミネート)



▲ 押出ラミネーター機

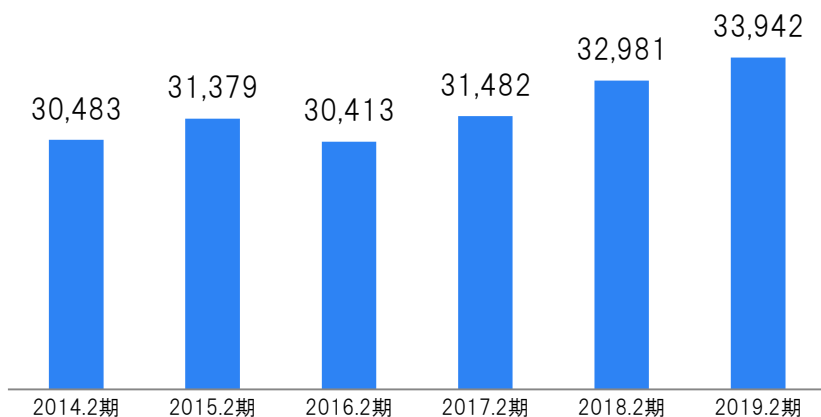
■ 押出ラミネーター機の概要(竜ヶ崎第二工場)

用途	自社開発品(NS-PET)製造専用機
生産能力	300トン/月
売上高目標	12億円/年
販売戦略	・コンビニテイクアウト用総菜袋 ・電子レンジ対応容器 等

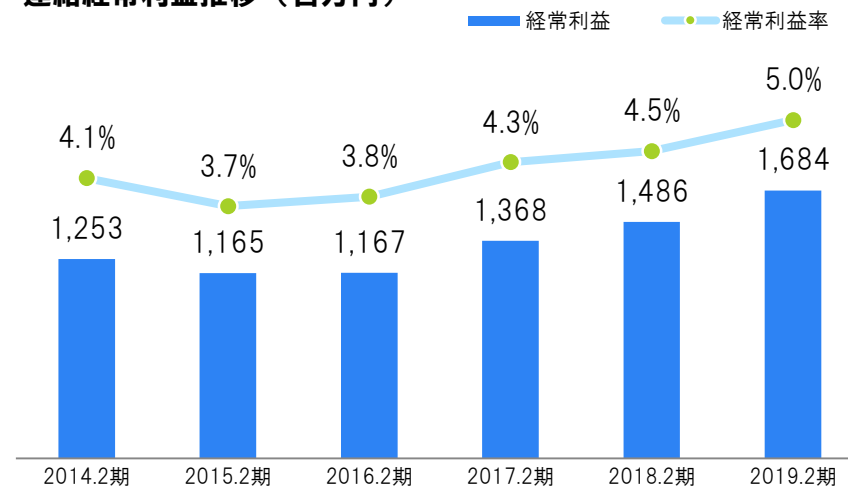
名称	特徴	用途	製品イメージ
NAK-A-PET (耐熱性を向上したポリエステルシート)	① 薄肉化により省資源化 ② 電子レンジ使用が可能 ③ リサイクル可能な素材、環境及び食品衛生等に配慮した設計	<ul style="list-style-type: none"> 耐熱容器の蓋 食品用トレイ 電子部品用トレイ 	
NC-PET (高耐熱性及び耐寒性のあるポリエステルシート)	① 高温での調理が可能 ② 耐寒強度も強い ③ 高剛性なので軽量化も可	<ul style="list-style-type: none"> オープン調理用食品容器(主にグラタン等) 高温殺菌食品容器 	
NS-PET (熱接着性のあるポリエステルフィルム)	① ヒートシール性が良好 ② 保香性: コーヒー等香りを保持 ③ 耐薬品性、耐油性に優れている	<ul style="list-style-type: none"> テイクアウト用食品袋(主に揚げ物惣菜) コーヒー、お茶等の袋、防虫剤 	
NTS II (成型可能高光沢ポリプロピレンフィルム)	① 容器の表面が高光沢に仕上がる ② 高剛性なので薄肉化が可能 ③ 高耐熱性	<ul style="list-style-type: none"> 食品容器 	
NSセパ (ポリエステルの離型フィルム)	① クリーン環境で製造 ② 剥離力の設計が可能	<ul style="list-style-type: none"> スマートフォン、液晶ディスプレイ等の生産 貼付剤の離型フィルム 	
Nコート (ポリプロピレン系合成紙)	① 水に強い ② 輝くような白さと光沢感 ③ 高い平滑性と強度	<ul style="list-style-type: none"> 飲料ボトルラベル 壁紙 	

業績推移 1/2

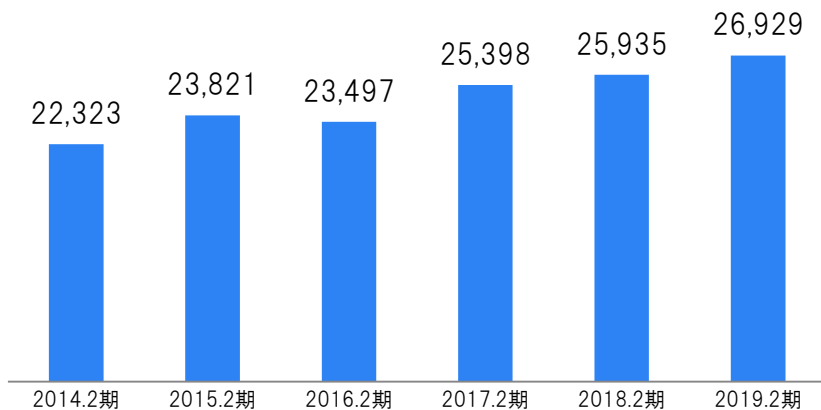
連結売上高推移（百万円）



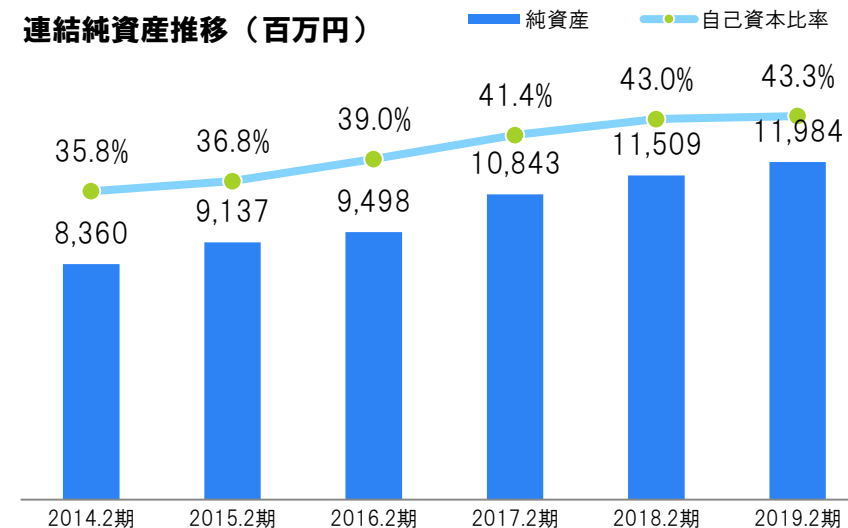
連結経常利益推移（百万円）



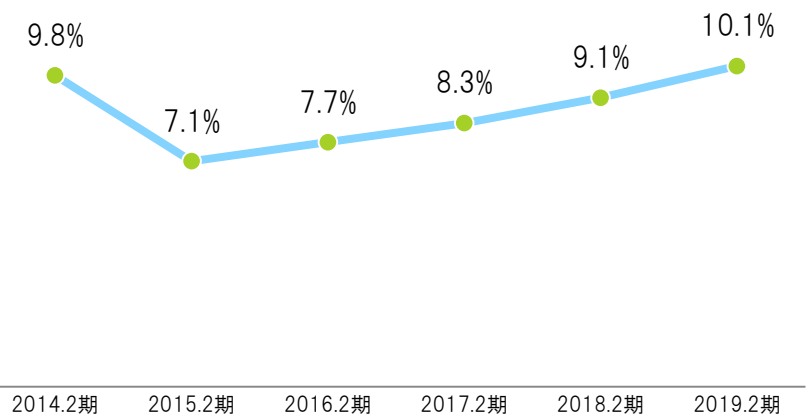
連結総資産推移（百万円）



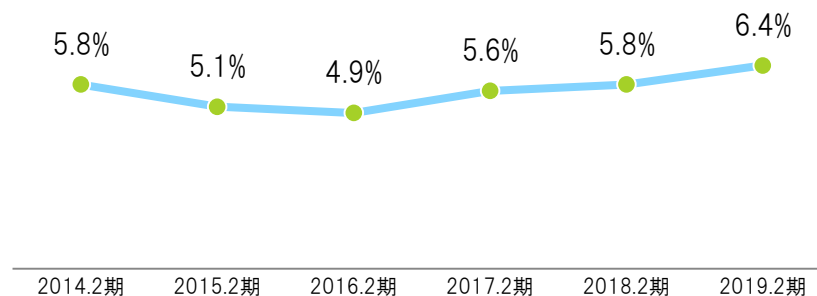
連結純資産推移（百万円）



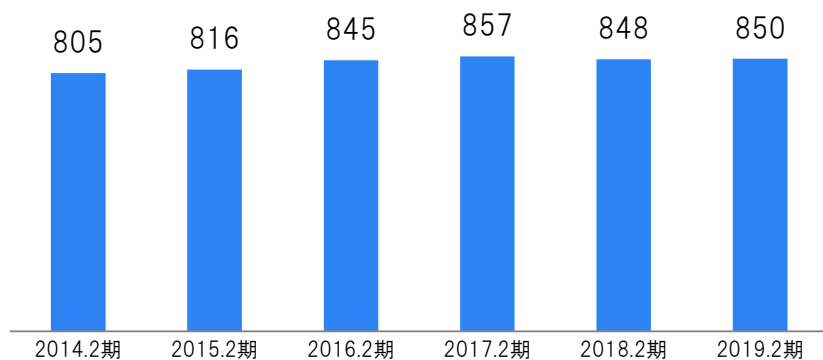
連結ROE推移



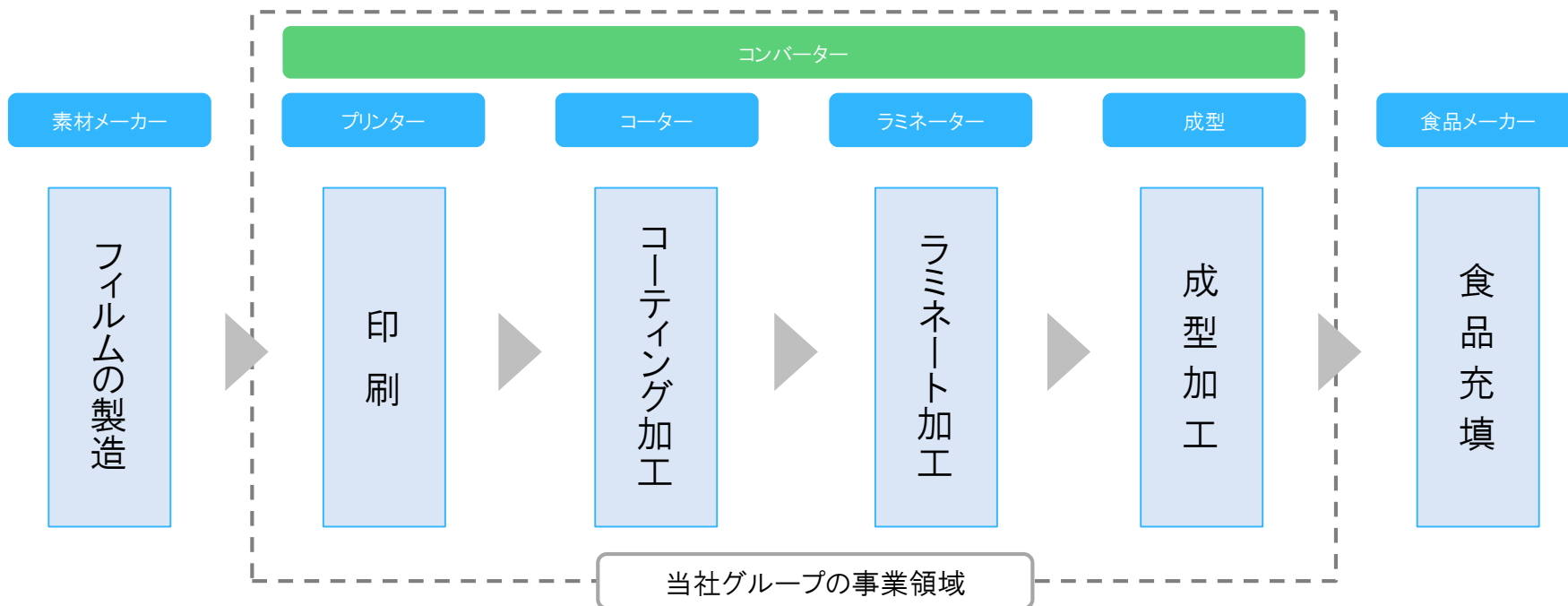
連結ROA推移



連結従業員数推移 (人)



包装材印刷加工のプロセス(例)



種類	説明
グラビア印刷	凹版印刷(印刷しようとする文字や模様などの部分が凸版印刷と反対に窪んでいる版面を使う印刷)で、微細な濃淡が表現できる
ラミネート加工 (ドライラミネート及びサーマルラミネート)	包装材料の強化及び機能付加を目的として、接着剤により多層複合化すること
コーティング加工	素材表面を樹脂等の薄い皮膜で覆い、素材を保護したり、機能性を持たせること
成型加工	プラスチックシートに熱を加え、形を変えること(食品用容器、トレー、蓋等)インフレーション法により、プラスチックフィルム及びシートを製膜すること

“人に、環境にやさしい企業をめざして～クリーン＆セイフティ～”

社是

「事業は人なり人は心なり、楽しい会社を努力と奉仕と人の和で」

経営行動綱領

「誠実と誠意で信用を高めよう」

「忍耐を以って創意工夫をしよう」

「自己を啓発し協調精神を養おう」

「共存共栄を計り社会に貢献しよう」

「技術向上と力闘精神を発揮しよう」

「礼節と報恩で喜びを得よう」

使命観6ヶ条

「私達は顧客の声を心を開いて聞きます」

「私達は印刷及び包装容器に新しい技術を蓄積し提供します」

「私達は社内外の連絡を密にし、スピードと誠意で納期を厳守します」

「私達はお得意先との共存共栄を追求し繁栄に責任をもちます」

「私達は感動される仕事とシステムを通じ、より多くの固定ファンをつくります」

「私達は運命共同体中本グループのオアシス境をつくります」

【ご注意事項】

本資料は、情報の提供のみを目的として作成されたものであり、特定の証券の売買を勧誘するものではありません。本資料に記載された事項の全部または一部は、予告なく修正・変更されることがあります。本資料には、将来の業績に関する記述が含まれておりますが、これらの記述は将来の業績を保証するものではなく、経営環境の変化等により実際の数値と異なる可能性があります。

